



愛され続けて300年、
これまでも、これからも。

主な内容

- にかほ市の伝承芸能…………… P 2 ~ 5
- 秋田レクリエーション大会Ⅰにかほ… P 6
- ハイウェイ・マラソン参加者募集… P 7
- まちの話題…………… P 8 ~ 9
- 行政情報チャンネル…………… P 12 ~ 14
- ぐらしの掲示板…………… P 15 ~ 17
- 戸籍の窓口、10月のカレンダー… P 19

vol.169

2012

10.1

<http://www.city.nikaho.akita.jp>

がんばろう東北

表紙写真：大森歌舞伎（伝承芸能祭にて）

南極海を進んだ日本の探検船

開南丸の航海と海洋生物調査の視点から

2012年 10/16(火) ▶ 2013年 2/24(日)

自瀨隊は、何を見た？

当時、人跡未踏の地であった「南極」に挑んだ白瀨南極探検隊と南極探検船「開南丸」。数多の困難を乗り越え走り着いた南極とはどのようなところだったのだろうか！
今回の展示では最新の科学展示4次元デジタル地球儀ダジック・アースを使って南極の気象などを紹介するほか、新たに発見された南極探検船「開南丸」の前身である「第二報効丸」の設計図面から奇跡の航海を成し得た秘密を探ってみる。

企画展示① 4次元デジタル地球儀 **ダジック・アースで南極を見てみよう!**

京都大学で開発された4次元デジタル地球儀ダジック・アースで南極の海洋や気象などを立体的に展示しています。立体地球儀をぐるぐる回していろいろな角度から南極を探ってみよう!

企画展示② 開南丸と第二報効丸

白瀨南極探検隊が南極航海に挑んだ船「開南丸」。その前身である「第二報効丸」とは？

企画展示③ 南極海で採取した海洋生物の展示

南極に生息するペンギンやアザラシなどの海洋生物の複製を展示します。

企画展示④ 南極海洋生物動画展示

ペンギンの音中に取りつけたビデオカメラにより撮影した海洋生物の生息状況を動画で紹介。

白瀨南極探検隊記念館

〒018-0302 秋田県にかほ市黒川宇岩瀬15-3
tel.0184-38-3765 fax.0184-38-3762
ホームページ <http://hyper.city.nikaho.akita.jp/shirase>

午前9:00～午後5:00 (入館は4:30まで)

主催：にかほ市教育委員会 後援：情報・システム研究機構国立極地研究所
協力：京都大学大学院理学研究科地球科学総合部、伊勢市教育委員会、全日本造船機械労働組合市川造船分会、秋田県立仁賀高等専門学校情報メディア科、船の科学館・海と船の博物館ネットワーク

休館日：毎週月曜日、年末・年始(12月29日～1月3日)
(月曜日が国民の祝日の場合は、その翌日)

入館料：一般 300円 小中学生 200円
団体(20人以上) 通常の100円引き
身体障がい者 通常の半額

日本国産 船政事業

企画・編集／にかほ市広報委員会 発行／にかほ市役所
〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地

☎ 0184-43-3200 (代表) ☎ 0184-43-7510 (直通)
電子メールアドレス info@city.nikaho.lg.jp
ホームページアドレス <http://www.city.nikaho.akita.jp>

広報にかほ は、にかほ市ホームページでもご覧いただけます